

小学5年〔算数〕

学習到達度診断シート_{その1}

問題

来への迹



() 年 () 組 () 番

名前 ()

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

I 小数のかけ算

5年 組 番 名前

次の(1)～(5)の計算をなさい。

番号	問題	答え
(1)	60×1.2	
(2)	1.8×0.3	
(3)	$\begin{array}{r} 3.4 \\ \times 4.6 \\ \hline \end{array}$	
(4)	$\begin{array}{r} 0.32 \\ \times 0.03 \\ \hline \end{array}$	
(5)	18×1.34 を筆算にして計算	

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅱ 小数のわり算

5年 組 番 名前

次の(1)～(8)の計算をなさい。

番号	問題	答え
(1)	$48 \div 1.2$	
(2)	$2.1 \div 1.4$	
(3)	$0.35 \div 0.7$	
(4)	$0.27 \overline{)4.59}$	
(5)	$0.25 \overline{)85}$	
(6)	$3.12 \overline{)7.8}$	
(7)	$1.2 \overline{)5.24}$ (1/10の位までの概数で表しましょう。)	
(8)	$2.4 \overline{)27.1}$ (商を一の位まで求め、余りも求めましょう。)	

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅲ 分数のたし算・ひき算

5年 組 番 名前

次の(1)～(8)の計算をなさい。

番号	問題	答え
(1)	$\frac{1}{4} + \frac{1}{3}$	
(2)	$\frac{1}{10} + \frac{5}{6}$	
(3)	$\frac{3}{4} - \frac{1}{3}$	
(4)	$\frac{2}{3} - \frac{1}{6}$	
(5)	$2\frac{1}{5} + 1\frac{1}{3}$	
(6)	$2\frac{2}{3} - 1\frac{1}{5}$	
(7)	$2\frac{4}{5} + 1\frac{2}{3}$	
(8)	$2\frac{1}{5} - 1\frac{2}{3}$	

小学5年〔算数〕

学習到達度診断シート^{その1}

解 答

来々への迹



() 年 () 組 () 番

名前 ()

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

I 小数のかけ算

5年 組 番 名前

次の(1)～(5)の計算をなさい。

番号	問題	答え
(1)	60×1.2	72
(2)	1.8×0.3	0.54
(3)	$\begin{array}{r} 3.4 \\ \times 4.6 \\ \hline \end{array}$	15.64
(4)	$\begin{array}{r} 0.32 \\ \times 0.03 \\ \hline \end{array}$	0.0096
(5)	18×1.34 を筆算にして計算	24.12

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅱ 小数のわり算

5年 組 番 名前

次の(1)～(6)の計算をなさい。

番号	問題	答え
(1)	$48 \div 1.2$	40
(2)	$2.1 \div 1.4$	1.5
(3)	$0.35 \div 0.7$	0.5
(4)	$0.27 \overline{)4.59}$	17
(5)	$0.25 \overline{)85}$	340
(6)	$3.12 \overline{)7.8}$	2.5
(7)	$1.2 \overline{)5.24}$ (1/10の位までの概数で表しましょう。)	4.4
(8)	$2.4 \overline{)27.1}$ (商を一の位まで求め、余りも求めましょう。)	11あまり 0.7

学習到達度診断シート ～未来への一歩～

Ⅲ 分数のたし算・ひき算

5年 組 番 名前

次の(1)～(8)の計算をしなさい。

番号	問題	答え
(1)	$\frac{1}{4} + \frac{1}{3}$	$\frac{7}{12}$
(2)	$\frac{1}{10} + \frac{5}{6}$	$\frac{14}{15}$
(3)	$\frac{3}{4} - \frac{1}{3}$	$\frac{5}{12}$
(4)	$\frac{2}{3} - \frac{1}{6}$	$\frac{1}{2}$
(5)	$2\frac{1}{5} + 1\frac{1}{3}$	$3\frac{8}{15}$ $\left[\frac{53}{15} \right]$
(6)	$2\frac{2}{3} - 1\frac{1}{5}$	$1\frac{7}{15}$ $\left[\frac{22}{15} \right]$
(7)	$2\frac{4}{5} + 1\frac{2}{3}$	$4\frac{7}{15}$ $\left[\frac{67}{15} \right]$
(8)	$2\frac{1}{5} - 1\frac{2}{3}$	$\frac{8}{15}$

領域「数と計算」

単元「小数のかけ算」（第5学年）

段階	問題	特徴	解決の手順
1	60×1.2	整数×小数	○ $(60 \times 12) \div 10$ と考 えて、計算する。
2	1.8×0.3	小数×小数	○ $(18 \times 3) \div 100$ と考 えて、計算する。
3	$\begin{array}{r} 3.4 \\ \times 4.6 \\ \hline \end{array}$	小数×小数の 筆算	① 小数点がないものとみて、 計算する。 ② 積の小数点から下のけた 数を、かけられる数とかけ る数の小数点から下のけ た数の和になるようにし てうつ。
4	$\begin{array}{r} 0.32 \\ \times 0.03 \\ \hline \end{array}$	小数×小数の 筆算（積が、 0.0・・・の問題）	① 小数点がないものとみて、 計算する。 ② 積の小数点をうつ際、0を 付け足してうつ。
5	18×1.34 ※筆算にして計算	けた数の異なる 式を筆算形式に して計算。	① 18×1.34 を右そろえ で筆算形式にする。 ② 「段階3」の手順で計算す る。

領域「数と計算」

単元「小数のわり算」(第5学年)

段階	問題	特徴	解決の手順
1	$48 \div 1.2$	整数÷小数	○ $(48 \times 10) \div (1.2 \times 10)$ と考えて、計算する。
2	$2.1 \div 1.4$	小数÷小数	○ $(2.1 \times 10) \div (1.4 \times 10)$ と考えて、計算する。
3	$0.35 \div 0.7$	小数÷小数(けた数が異なる)	○ $(0.35 \times 100) \div (0.7 \times 100)$ と考えて、計算する。
4	$0.27 \overline{)4.59}$	小数÷小数の筆算	① わる数を整数にするために、わる数とわられる数の小数点を同じけた数だけ右に移して計算する。 ② わられる数の移した小数点のけたにそろえて商の小数点をうつ。
5	$0.25 \overline{)85}$	小数÷小数の筆算(わられる数を整数にするため0を付け足す)	○ わる数を整数にするために、わる数とわられる数の小数点を同じけた数だけ右に移す。その際、0を付け足して、けた数を増やす。
6	$3.12 \overline{)7.8}$	小数÷小数の筆算(わり切れるまで)	① 「段階4」の①で計算を始める。 ② 商が一の位より小さくなくても「割り切れる」まで計算を進める。
7	$1.2 \overline{)5.24}$ (1/10の位までの概数で表しましょう。)	小数÷小数の筆算(四捨五入して概数処理)	① 「段階4」の①で計算を始める。 ② 指定された次の位を四捨五入し、指定された位までの概数にする。
8	$2.4 \overline{)27.1}$ (商を一の位まで求め、余りも求めましょう。)	小数÷小数の筆算(余りを求める)	① 「段階4」の①で計算を始める。 ② 指定された位まで商を求め、わられる数のもとの小数点と同じところにうって余りを求める。

領域「数と計算」

単元「分数のたし算・ひき算」(第5学年)

段階	問題	特徴	解決の手順
1	$\frac{1}{4} + \frac{1}{3}$	(異分母の) 分数+分数	① 通分をする。 ② 同分母分数のたし算として計算する。
2	$\frac{1}{10} + \frac{5}{6}$	(異分母の) 分数+分数 ※約分あり	① 「段階1」の手順で計算をする。 ② 和を約分する。
3	$\frac{3}{4} - \frac{1}{3}$	(異分母の) 分数-分数	① 通分をする。 ② 同分母分数のひき算として計算する。
4	$\frac{2}{3} - \frac{1}{6}$	(異分母の) 分数-分数 ※約分あり	① 「段階3」の手順で計算をする。 ② 差を約分する。
5	$2\frac{1}{5} + 1\frac{1}{3}$	帯分数+帯分数	○ 整数同士と分数同士で計算する。(分数は通分)
6	$2\frac{2}{3} - 1\frac{1}{5}$	帯分数-帯分数	
7	$2\frac{4}{5} + 1\frac{2}{3}$	帯分数+帯分数 ※和の仮分数を帯分数になおす問題	(整数同士と分数同士) ① 整数同士と分数同士で計算する。(分数は通分) ② 和の分数部分の仮分数を帯分数になおす。 (仮分数) ○ 仮分数になおして、通分して計算する。
8	$2\frac{1}{5} - 1\frac{2}{3}$	帯分数-帯分数 ※分数同士が引けない問題	(整数同士と分数同士) ○ $2\frac{1}{5}$ を $1\frac{6}{5}$ と考えると、整数同士と分数同士で計算する。(分数は通分) (仮分数) ○ 仮分数になおして、通分して計算する。